

行動規範

正しいことをするのに、時を選ぶ必要などない。
—マーティン・ルーサー・キング・ジュニア牧師

ハビエル・ロドリゲス氏からの手紙

ダヴィータは、患者の命を救う医療を提供すること、チームメートを大切にすること、そして、企業市民として自らに高い基準を課すこと、そのどれも大きな誇りを持って実践しています。私たちは、当社の方針・手順および適用法令に従い、人権を尊重しながら、正しいことを行い、事業活動を行うことにコミットしています。「選ばれる医療機関、パートナー、そして働きたい企業である」という当社のミッションは、私たち一人ひとりがこのコミットメントを実践しなければ達成することはできません。

当社の行動規範は、ダヴィータのミッションとコアバリューの中核であり、Village(会社共同体)としての当社の在り方にとって重要な一部です。求められる行動について詳細かつ補足的な指針を提供している当社の方針と手順の基盤となるものです。当社の行動規範は、患者、チームメート、そしてVillage全体を守ることを目的として、ダヴィータで働くすべてのチームメートが正しいことを正しく行うための指針となる参照ツールであり、日常業務でも長期戦略でも正しい選択をするのに役立ちます。

私がダヴィータのVillageを統括できることは名誉なことであり、当社の日々の業務を誇りに思っています。重要なことは、私たち全員が行動規範を熟知し、行動指針としてそれらを活用することです。私たちの言動が、当社のミッションとコアバリューを実践するための正しい振る舞いを反映するように、私たち一人ひとりが今後も心がけなければなりません。患者やチームメート同士、そして私たちの地域社会の役に立つという皆さんの献身的な取り組みに感謝いたします。

一人が皆のために!



ハビエル・ロドリゲス、
CEO兼Village代表

行動規範 目的

Villageのロードマップとなりチームメートが日常生活の中で正しい選択を行うための指針を提供すること。



当社のビジョン

より健康的な明日への揺るぎない追及

目次

はじめに

当社の責任	4
本規範の使い方	5

当社のコンプライアンスプログラム

最高コンプライアンス責任者およびコンプライアンスチーム	6
方針・手順および行動規範	6
コンプライアンス研修	6
コンプライアンス・ホットライン	7
報告義務	8
報復禁止	8
内部調査	9
外部調査への対応	9

患者へのサービス

質の高い患者ケア	10
認定医療従事者	10
患者の秘密保持	11

他者との関係

取引関係	12
医師やその他の医療従事者との関係	13
患者との関係	14
ビジネス儀礼	14

利益相反の回避

一般	15
副業	15
ビジネスチャンス	16
友人・親族	16

互いへの尊重

人権の尊重	17
雇用機会の均等	17
合法的な雇用	18
薬物・アルコール	18
ハラスメント	19
健康と安全	20

ビジネス慣行

適切なコーディング、請求、患者会計	21
記録保持	21
正確な財務記録	22

ダヴィータの資産および技術

ダヴィータの資産および技術の適切な使用	23
人工知能	23
外部コミュニケーション	24
インサイダー取引	24
ソーシャルメディアサイト	24

法律の遵守

独占禁止法	25
腐敗・贈収賄防止法	26
反マネーロンダリングと反テロリズム	27
米国反キックバック法	27
患者の勧誘禁止法	27
不正、無駄および悪用	28
販売・広告活動	28

地域社会

政治活動	29
慈善事業への寄付	29
まとめ	30
正しい選択をするのに役立つリソース	31

当社の責任

行動規範(以下「規範」)は、ダヴィータのグローバルな事業ために業務を行うすべてのチームメート(契約チームメートを含む)、取締役会、医師パートナー、および特定の第三者のための指針です。私たち一人ひとりが行動規範を読み、理解し、遵守しなければなりません。

コンプライアンスはすべての人が負う責任です。チームメートは、以下を実行しなければなりません。

- 規範およびダヴィータのコンプライアンスに関する方針・手順を読み、理解し、遵守します。
- 疑問がある場合は指示を仰ぎます。
- 不法行為、非倫理的な行為、またはその他の不適切な行為を慎みます。
- ダヴィータのコンプライアンスに関する方針・手順、適用法令または本規範の違反の疑いまたは違反の事実がある場合は必ず報告します。つまり、何かを発見したら、報告する義務があります。
- コンプライアンスに関する問い合わせ、監査、調査をサポートします。
- 自分の行動に責任と説明責任を負います。
- 米国政府または州政府の制裁措置を受けた、もしくは、政府が資金提供するプログラムへの参加を拒否された場合、またはダヴィータが事業を行ういずれかの国において同様の制裁・排除措置を受けた場合は、直ちにコンプライアンス部に通知します。

ダヴィータは、正しい行動を取ること、そして、米国の連邦・州が提供するすべての医療プログラムの要件および類似の法律、ならびに、ダヴィータが事業を行う国の要件を完全に遵守することを徹底しています。ダヴィータは、ダヴィータの方針・手順、適用法令、または本規範に従って行動しなかったチームメートに対して、法律で認められる範囲において、解雇を含む是正措置を講じることがあります。



本規範の使い方

ダヴィータの行動規範は、チームメートが正しい選択をし、正しい行動を取るための一助になります。

本規範は、ダヴィータのコアバリューに沿った法的かつ倫理的な方法で事業を行うことを支援するためにあります。また、本規範は、当社のコンプライアンス部、主要な方針および手順、ならびに特定の適用法令についての理解を促進するものです。本規範に定める基準は、ダヴィータが事業を行うすべての国に適用されます。

私たちはダヴィータが事業を展開する国の法令および規則の適用を受けます。さらに、ダヴィータには行動の指針となる具体的な方針と手順があります。活動に適用される方針・手順または法令および規則が不明な場合は、上司、コンプライアンス部、または法務部に相談してください。当社は、チームメートにはもちろん、医師パートナー、取締役会、およびダヴィータに代わって業務を行う特定の第三者に対しても、同じ基準を適用します。そして、そのすべての人たちに対して、ダヴィータの方針・手順、適用法令、ならびに本規範を遵守することを求めます。



当社のコンプライアンスプログラム

当社のコンプライアンスプログラムは、日々行うあらゆる活動において当社のミッションとコアバリューを維持するというコミットメントに準じています。

最高コンプライアンス責任者およびコンプライアンスチーム

ダヴィータには専任のコンプライアンス部があり、社内では「チーム・クエスト」として知られています。コンプライアンス部のチームメートは毎日コンプライアンスプログラムを管理しており、コンプライアンス関連の質問に回答したり、懸念事項に対処したりするために常時待機しています。ダヴィータの最高コンプライアンス責任者 (CCO) ジム・ハーティは、コンプライアンスプログラムを監督し、取締役会および最高経営責任者 (CEO) から成るコンプライアンスおよびクオリティ委員会に直接報告します。

方針・手順および行動規範

コンプライアンス部は、当社の行動の指針となる方針・手順および行動規範を発令してきました。コンプライアンスに関する方針・手順は特定のトピックと事業活動に関する指針を、本規範はグローバルな事業の全体的な行動の指針を提供します。

コンプライアンス研修

すべてのチームメート、正社員でないチームメート、医療責任者、共同事業のパートナー、選ばれたベンダー、およびその他の第三者は、契約上の義務に従って、ダヴィータのコンプライアンス研修を受講する必要があります。この研修は、コンプライアンスプログラムの基盤となる重要な研修です。



コンプライアンス・ホットライン (DaVitaComplianceHotline.com)

コンプライアンス・ホットラインは24時間年中無休で利用できます。このホットラインは第三者によって管理されており、安全で、内容は機密情報として扱われます。米国を含むほとんどの国では、匿名で利用することができます。コンプライアンス・ホットラインへの報告は誠実に行わなければなりません。

米国以外の地域におけるプライバシー法は、コンプライアンス・ホットラインの利用可否や利用条件に影響を与える場合があります。所属地域のコンプライアンス・ホットラインの利用については、上司または各地域のコンプライアンス担当者に相談してください。



よくある質問

質問: コンプライアンス・ホットラインに報告する場合、ダヴィータのチームメートと話さなければなりませんか?

回答: いいえ。コンプライアンス・ホットラインのスタッフは、研修を受けた第三者の請負業者です。この業者はあなたの報告を受け、その報告を自動システムを通じてコンプライアンス部に提供します。

質問: 匿名で報告できますか?

回答: 米国では匿名で報告できます。法律により匿名による報告が禁止されている国もあるので、米国以外の国については現地の法律によって異なります。詳細は、各地域のコンプライアンス・ホットラインに関する方針を参照するか、各地域のコンプライアンス担当者にお問い合わせください。

質問: コンプライアンス・ホットラインにはどのような問題を報告すればいいのですか?

回答: ダヴィータのコンプライアンスに関する方針・手順、適用法令、および本規範の違反の疑いまたは実際の違反を報告しなければいけません。例えば、これらに限定されませんが、不適切な贈答品、贈収賄もしくはキックバック、情報の改ざんもしくは抹消、医療費の請求に関する懸念、利益相反、ダヴィータの資金もしくは資産の不正使用などが該当します。

質問: 私が提出した苦情へのフォローアップにはどのくらい時間がかかりますか?

回答: コンプライアンス・ホットラインに寄せられたすべての報告は、優先度に基づいて妥当な期間内に調査が行われます。コンプライアンス・ホットライン業者から提供された報告番号およびPINを使用して、報告調査の進捗状況を確認することはできますが、結果または結果に関する詳細情報は表示されません。

質問: コンプライアンス・ホットラインに報告するときに、何等かの方法で私の身元が判明することはありますか?

回答: ダヴィータは、コンプライアンス・ホットラインに懸念を報告する個人の機密性を保持するよう努めていますが、事実関係に基づく調査の最中に報告者の身元が判明する場合があります。当社は、各報告者の身元を可能な限り保護するとともに、コンプライアンス上の懸念を誠実に報告したことに對する報復を禁止しています。

報告義務

上司、経営陣、コンプライアンス部、法務部、またはコンプライアンス・ホットラインにダヴィータの方針・手順、適用法令、本規範の違反の疑いまたは実際の違反を報告する際に、出来る限りの誠実性と説明責任を維持することは皆さんに課せられた義務です。奨励されている形は自己申告（自身が関与した、または何らかの形で認識している違反行為を報告すること）です。自己申告することによりチームメートが是正措置から免除される、あるいは、逃れられるわけではありませんが、該当する場合は、是正措置が適切かどうかを判断する際に自己申告したという事実が考慮されることがあります。

報告を怠ると、自分自身はもちろん、ダヴィータも危険にさらされることとなります。つまり、何かを見たまたは聞いたら、報告する義務があるということです。

報復禁止

私たちは皆、問題や懸念を誠実に提起することが求められており、報復を恐れずに提起するようにしてください。ダヴィータは、懸念を報告する個人の機密性と匿名性（法律で認められている場合）を保つために努力をしています。

当社は、誠意を持って報告をする者や調査を支援する者に対するいかなる形の報復も容認しません。報復とは、コンプライアンス上の懸念を誠実に提起するなど、保護された活動を行った個人に対する減給、降格、解雇、恐喝、脅迫などの一切の不利益行為を指します。

当社のミッション

選ばれる医療機関、パートナー、そして働きたい企業である

よくある質問

質問：コンプライアンス・ホットラインに「誠実」に報告するとはどういうことですか？

回答：「誠実」な報告とは、報告者が悪意なく真実に基づいた報告を行い、潜在的な違反が生じた、または生じる可能性があるという合理的な信念に基づいて報告を行うことを意味します。

質問：コンプライアンス上の懸念を報告したことで報復を受けたと思われる場合にはどうすればよいですか？

回答：ダヴィータはあらゆる形態の報復を禁止しています。コンプライアンス上の懸念を報告したことで報復を受けたと思われるチームメートは、直ちにその行為をコンプライアンス・ホットラインまたはコンプライアンス部に報告してください。



内部調査

報告された懸念事項については、可能な限り迅速に秘密厳守で調査を行います。すべての内部調査は、あらかじめ決められた結論に合わせることなく公平に実施されます。私たちは皆、調査に対して、および調査により判明した事実を受けて推奨される是正措置に対して、全面的に協力することが求められます。

外部調査への対応

当社は、政府による合法的な問い合わせ、監査、調査に適切に対応し、妨害しないことを約束します。私たちは、法の管理と執行に責任を負う政府関係者または公務員との取引においては、率直な態度で応じます。

患者へのサービス

ダヴィータの患者が当社を高く評価している理由は、当社が質の高い医療を提供し、最高水準を維持しているからです。

質の高い患者ケア

当社は質の高い医療を提供することで、患者の生活に良い変化をもたらします。思いやりと敬意、尊厳をもってすべての患者に接し、適切かつ医学的に必要な治療を提供します。そして、適切な場合には、患者ご自身に治療計画への参加を促します。

患者の入院、転院、退院、治療については差別しません。

認定医療従事者

当社のチームメートは、質の高い医療を提供するための適切な研修を受けています。適切な研修を受け、適切な専門資格を持っているチームメートのみが、患者に医療を提供することが認められています。

医師および米国におけるその他の関係する医療従事者(例えば、高度実践医療従事者[APPs])は、適用法令で義務付けられているとおり、適切な資格を取得してからはじめて、ダヴィータセンターでの患者の入院や治療が許可されます。当センターで働く医療スタッフは、ダヴィータの方針・手順、適用法令、および本規範を遵守することが義務付けられています。

よくある質問

質問: 私は、ある看護師が患者に誤って薬を投与したのではないかと疑っています。その看護師にそのことを指摘すると、イライラした様子で「自分が対処します」と言いました。ですが、実際に何がされたのかは不明です。私が他に何かすべきことはありますか？

回答: 何が起きたのか、何をすべきなのかわからない時は、上司や関連する医療担当者に相談してください。また、コンプライアンス・ホットラインに問題を報告することもできます。過ちが起きることもあります。ですが、一人ひとりが注意して対処すれば、過ちを防ぐ、あるいは正すことができるのです。

The DaVita Way (ダヴィータ流)

The DaVita Way (ダヴィータ流) とは、全身全霊を捧げてミッションを追求し、価値観を体現するとともに、健全なVillageを築くことです。それは、私たちが患者をケアする時と同じくらいの熱意を持って互いを大切にしようことを意味します。

患者の秘密保持

ダヴィータは、患者一人ひとりの保護医療情報 (PHI) の機密性を認識しています。

当社は、適用されるデータプライバシー法 (1996年に米国で施行された医療保険の携行性と責任に関する法律 (HIPAA)、その後の修正条項、およびダヴィータが事業を行う国の患者のプライバシーとセキュリティに関するその他すべての適用法令を含む) に従って患者のプライバシーを守ることに努めています。私たちは、これらのプライバシーの原則へのコミットメントを通じて、患者に関する機密情報を尊重し、保護します。



? よくある質問

質問: 近所に住むメアリーが先日、当センターに入院しました。私がい物をしていたところ、別の隣人に会い、メアリーの具合を知らないかと尋ねられました。どのように返答すべきですか？

回答: その隣人には、あなたはメアリーの容態や治療内容については話ができないので直接彼女と話をするように伝えましょう。あなたには、メアリーのプライバシーを尊重し、保護しなければならない職務上の義務があり、ダヴィータの方針・手順、各地域の法令、および本規範によって許可されている患者の治療やその他の健康情報についてのみ話し合うことができます。

質問: 別の医療従事者に患者の治療に関する最新情報と検査値のコピーを渡してもいいですか？

回答: はい。地域の法律で許可されている場合には、患者の治療を目的として別の医療従事者に患者情報を提供することができます。ただし、情報を提供するにあたり、患者情報を要請している医療従事者と患者の治療関係を事前に確認する必要があります。一部のマーケットでは、情報を共有する前に患者の同意を得る必要がある場合があります。

他者との関係

当社は、公正かつ倫理的で思いやりのある、コンプライアンスに準拠した関係を築くよう努めています。

取引関係

当社は、取引先、ベンダー、その他の第三者に対し、誠意かつ敬意を持って接します。

私たちは、品質、価格、サービスなどの客観的な基準に基づいて取引先やベンダーを選定し、当社のニーズを満たす能力に基づいてパートナーを決定します。ダヴィータは、現地の法律や提案されている事業活動に応じて、取引先、ベンダー、その他の第三者を審査したり、適切なデューデリジェンスを実施したりすることがあります。これには、彼らが政府機関により制裁措置を受けたことがあるか、あるいは、政府プログラムへの参加を拒否されたことがあるかを確認することも含まれます。



? よくある質問

質問: あるベンダーが、自分の会社とダヴィータとの契約を締結するためだけに、私に家庭用コンピュータを無料で提供すると言ってきました。そのコンピュータを受け取ってもいいですか？

回答: いいえ。契約締結時の判断に影響を及ぼす個人的な贈答品や割引は絶対に受けてはなりません。ダヴィータは、贈答品ではなく、品質、価格、サービスに基づいてベンダーを選定します。

質問: 医療ベンダーはチームメート一人ひとりに贈り物をすることができますか？

回答: いいえ。米国で認められているのは、ベンダーからの贈答品の受領に関する各地域の方針に準拠して、チーム、センター、または部門に対して贈り物をし、そのグループでその贈り物を共有する必要があります。贈答品として受領できるものの例としては、クリスマスプレゼントのバスケット、クッキーの詰め合わせ、チョコレートの箱詰めなどがあります。また、ベンダーのロゴが付いたオフィス製品などのノベルティを受け取ることもできます。米国以外の国については国別の方針を確認するか、所屬地域のコンプライアンス担当者にお問い合わせください。

医師やその他の医療従事者との関係

当社は、ダヴィータの方針・手順、適用法令、および本規範を遵守する医師およびその他の医療従事者（HCP）とのみ提携し、協力するよう努めています。これらの要件を遵守しないと、チームメート、医師、その他の医療従事者およびダヴィータに重大な影響を及ぼす可能性があります。

ダヴィータが医師およびその他の医療従事者と締結する業務契約は、当該契約を規定する法的要件に従っており、必要に応じて、適用されるダヴィータの方針、法令、および本規範を遵守する期待事項を定めています。

当社は、患者の医療ニーズと患者が必要とするサービスを提供する当社の能力に基づいて、患者の紹介と入院を受け入れます。私たちは、患者の紹介と引き換えに、直接的または間接的に有価物を提供、要求、あるいは受領することはありません。

よくある質問

質問： スポーツイベントで医師を特別室に招待して、プレゼンをしたりビュッフェを提供したりしてもいいですか？

回答： いいえ。スポーツイベントで正当な事業を行うことは可能ですが、スポーツイベントに参加すること自体がそもそも「接待」です。医師やその他の紹介元に接待を行うということは、その目的が個人的な価値のある利益を提供することによってビジネスを生み出すことであると思われかねません。従って、スポーツイベントやその他の接待またはリクリエーション行事への参加は許可されていません。

質問： 医師にワインをプレゼントしてもいいですか？

回答： 米国のチームメートは、医師やその他の紹介元に贈り物としてアルコールを渡すことはできません。米国以外の国については、対象となる受取人の本国の法律によって異なります。具体的な指示については、自国のビジネス儀礼と贈答品に関する方針を確認してください。

質問： 別のチームメートに誕生日プレゼントを渡したいと考えています。この場合、ビジネス儀礼と贈答品に関する方針が適用されますか？

回答： いいえ。それらの方針は、ダヴィータのチームメート同士による贈答品の授受には適用されません。

患者との関係

当社は、実際の利益相反または潜在的な利益相反が発生する関係を患者と結ばないようにしなければなりません。患者には、ダヴィータで働く医療従事者と外部で関係を持つことによって受ける医療の質が異なると思ってほしくありません。私たちは、患者とオープンな仕事上の関係を築くよう努めています。

ビジネス儀礼

一緒に仕事をしている仲間であれば、時に善意のしるしとして、または親切心から、あるいは日常業務の一環として、低額の食事や贈り物といったビジネス儀礼を授受することがあります。規制上の懸念から、取引先とは限られた状況下でのみビジネス儀礼を授受します。当社は、人間関係やビジネス成果に不適切な影響を与える贈答品やその他のインセンティブを利用することは絶対にありません。また、いかなる形の贈収賄、リベート、不適切な勧誘も提供、要求、受領しません。

政府は、ビジネス儀礼に関する厳しい法令を定めています。当社は、ダヴィータの方針・手続きおよび各地域の法令によって許可された限られた状況を除き、政府関係者もしくは公務員、または政府の仲介業者に有価物を提供しません。



よくある質問

質問：ある患者が、私の息子にお金を払うので自宅の雑用をしてもらいたいと言っています。息子にその仕事を引き受けさせてもいいですか？

回答：いいえ。原則として、チームメートは患者との取引関係を避けなければなりません。患者には、ダヴィータのチームメートやその家族の役に立つことによって受ける医療の質が異なると思ってほしくありません。

質問：患者に贈り物をしてもいいですか？

回答：一般的に、患者との贈り物や有価物の授受は控えるべきですが、各地域の方針を参照して具体的な指示を確認してください。間違っても、患者に医療機関としてダヴィータの利用や利用の継続を促すために贈り物をしてはなりません。

質問：ビジネス儀礼とは何ですか？

回答：ビジネス儀礼には、取引先（またはこれから取引先になる可能性がある者）との間で授受されたあらゆる品物、サービス、特典、または経済的もしくは個人的に価値があるもの（例：贈答品、業務上の会食、その他の謝礼）が含まれます。

当社のコアバリュー

サービスの卓越性・誠実性・チーム・継続的改善・説明責任・充実感・楽しさ

利益相反の回避

当社は、潜在的な利益相反を特定・開示できる必要があり、また、会社の独立性が損なわれると思われるような決断を下さないようにしなければなりません。

原則

当社は、ダヴィータの利益に相反するもしくはダヴィータの職務を遂行できなくなる、あるいは当社の専門的判断に支障をきたす業務上、財務上もしくはその他の関係にならないようにしなければなりません。当社は、取引先、ベンダー、請負業者、患者、競合他社、医師もしくはその他の紹介元、政府、またはその他の第三者との関係に影響を与える力がある場合、相手当事者から提供される雇用機会あるいは謝礼金を受け入れません。

副業

副業がダヴィータの職務を妨げることがあってはなりません。これには、ダヴィータの取引先、ベンダー、請負業者、患者、競合他社、医師もしくはその他の紹介元、政府、またはその他の第三者との雇用やその他の取り決めが含まれる場合があります。チームメートの副業は、ダヴィータにおける自らの職務を全うする能力を制限してはなりません。チームメートは、利益相反を引き起こす可能性のあるすべての副業または外部の関係もしくは取引を開示し、それらについて上司と話し合うとともに、方針・手順に従ってコンプライアンス部に報告しなければなりません。



よくある質問

質問：副業をしてもいいですか？

回答：米国においては、ダヴィータにおける担当業務に支障がない限り、副業は許可されています。副業を希望する場合は、副業がダヴィータに対する義務を果たすあなたの能力に影響を与えないこと、あなたもしくはダヴィータに不適切な利益をもたらさないこと、または、その他の利益相反を生まないことを保証するために、始める可能性のある副業を上司に開示する必要があります。(米国外の場合には、上司に相談してください。)

質問：私の家族がダヴィータに対して製品やサービスを提供することは規則違反ですか？

回答：必ずしも違反にはなりません。その人物とあなたの関係が製品・サービス購入の決定に影響を与えることはないかもしれませんが、利益相反の可能性を避けるため、ベンダーまたはベンダー候補との親しい個人的な関係あるいは家族関係を、それらを利用できるように手配する前に上司とコンプライアンス部の両者に知らせる必要があります。

ビジネスチャンス

ダヴィータでの業務を通じて発見されたビジネスチャンスは、ダヴィータのものであります。私たちはダヴィータに対して、正当な企業利益を増進させる義務を負っています。チームメートは、個人的な使用または利益のために、ダヴィータの機密情報または専有情報を使用することは禁止されています。

友人・親族

私たちは、ビジネス上の意思決定を行う際に客観性を損なう可能性のある個人的な関係にある人物が関与する場合、ダヴィータの既存の意思決定あるいは潜在的な意思決定に加わってはなりません。

チームメートがダヴィータの取引先、ベンダー、請負業者、患者、競合他社、医師もしくはその他の紹介元、政府関係者もしくは公務員、またはその他の第三者と密接な関係にあっても、必ず利益相反が生じるというわけではありません。ただし、そのような状況では利益相反が生じる可能性があるため、上司またはコンプライアンス部に必ず相談し、国別の指示に従ってください。



互いへの尊重

当社は、チームメートが最大限の潜在能力を発揮する機会を得られ、あらゆる面でサポートを受けられる職場環境を提供することに取り組んでいます。

人権の尊重

私たちはVillage全体で人権の尊重に取り組んでいます。ダヴィータは違法な児童労働の利用を非難し、人身売買を含むいかなる形態の強制労働も認めません。ダヴィータは、事業を行うあらゆる場所で適用される法律を遵守し、適用される国際基準に定められた原則を指針としています。

雇用機会の均等

当社は、不当な差別のない多様な職場を提供することに取り組んでいます。私たちは、仕事で卓越した能力を発揮する力と患者やビジネスのニーズを満たすことへの献身的な姿勢に基づいて、チームメートを採用し、昇進させます。私たちの互いのやり取りは、常に公正かつ客観的でプロフェッショナルなものでなければなりません。

私たちは一人ひとりが、差別禁止法を含む適用される労働・雇用法を遵守することにより、公正な雇用価値を支援する責任を負っています。ダヴィータは、身体的あるいは精神的な障がいがある個人のために、適用法律に従い、合理的配慮を行います。職場での不当な差別やハラスメントについて疑問や懸念がある場合は、上司または人事部に相談してください。



よくある質問

質問: 米国保健社会福祉省の監察総監室 (OIG) により除外されている個人または事業体とはどういう意味ですか？

回答: OIGにより除外された個人または事業体とは、米国連邦政府または州政府が資金を提供する医療プログラムへの参加から除外されている個人または事業体のことです。米国の法律では、OIGにより除外された個人または企業を雇用した者は、民事制裁金の対象となります。

全チームメートはこちらをクリックして詳細を確認してください：[人権に関する声明](#)

合法的な雇用

ダヴィータは、当社の事業に適用される各地域の法律を遵守します。そして、業務遂行に必要なすべての資格、免許および認証を保持する必要があります。専門的な免許、認証、またはその他の資格を必要とするポジションのチームメートは、それらを最新かつ有効な状態に保つ責任があります。

ダヴィータは、各国の法律で許可されている場合、公的な政府の制裁措置を受けたことがある、あるいは、政府のプログラムへの参加を拒否されたことがある個人を特定するための審査手続きを実施しています。これらの手順には、米国保健社会福祉省の監察総監室(OIG)が発行している個人および事業体の除外リスト、海外資産管理局(OFAC)の特別指定国民および資格停止者リスト、ならびに一般調達局(GSA)の入札管理システム(SAM)など、公開されているデータベースのチェックが含まれます。あなたや他のチームメートが制裁措置を受けている、または、政府のプログラムから除外されている、あるいはその可能性があることを知った場合は、直ちにコンプライアンス部に通知する必要があります。

薬物・アルコール

ダヴィータでは、患者、チームメート、取引先、ベンダーなどを守るため、薬物のない職場づくりと薬物を使用しないスタッフの採用に取り組んでいます。連邦法で違法とされている薬物の使用、処方薬の乱用、またはチームメートの職務遂行に必要な身体的・精神的機能を損なう薬物の使用もしくはアルコールの摂取は、チームメートや患者に安全かつ健全で安心できる、生産的な環境を提供するというダヴィータのコミットメントに反しています。特別な事例では、法律で認められ、文化的に妥当とされる場合、ダヴィータ主催のイベントでアルコールを提供することができます。私たちは、社交的な場でアルコールを摂取することにした場合は的確に判断し、自分の行動と決断に個人的な責任を負わなければなりません。薬物またはアルコールに関する問題を抱えているチームメートは、社内外の適切なリソースに助けを求めることが強く推奨されます。



よくある質問

質問：ダヴィータはどのようにして除外された個人を特定するのですか？

回答：ダヴィータは、米国での事業活動に関する個人または事業体が、その活動に関与する前およびその最中に、米国政府が公開している除外された個人または事業体のリストに含まれているかどうかを確認します。

ハラスメント

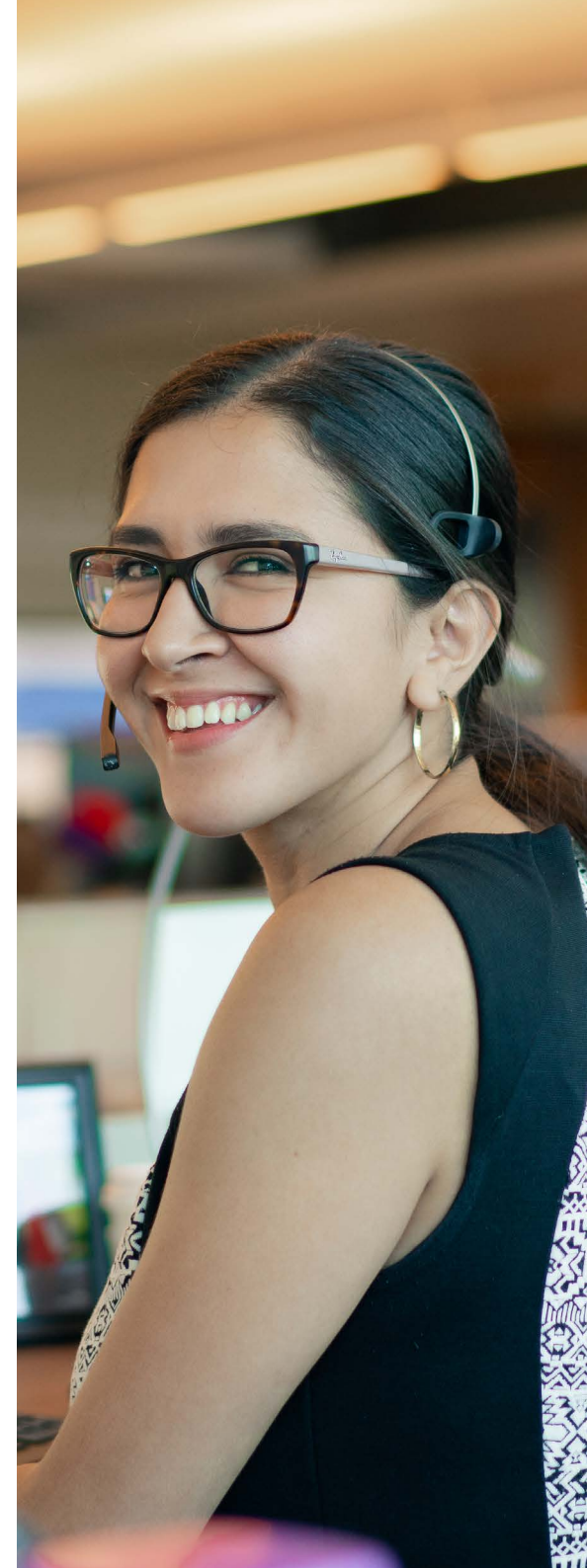
ダヴィータは、すべての人が安心して、温かく迎えられると感じられる場所でなければなりません。そのため、ダヴィータは、職場におけるセクシャルハラスメントを含むあらゆる形態の違法な差別やハラスメントを容認しません。

違法なハラスメントを受けたり、それを目撃した人は、直ちに上司または人事部に報告してください。同様に、違法なハラスメントの申し立てや懸念を知った上司は、直ちに人事部に報告しなければなりません。人事部が迅速かつ徹底的に苦情を調査し、適切に対応します。

よくある質問

質問： 休憩時間になると冗談を言うのが好きなチームメイトがいます。大抵の場合、その冗談は性的で不適切なものです。私に何かできることはありますか？

回答： はい。ダヴィータはこのような行為を容認しません。そのチームメイトと気兼ねなく接することができる場合は、不適切な冗談や攻撃的な冗談をやめるよう伝えてもよいでしょう。そのチームメイトと話をすることに抵抗がある場合は、上司（そのチームメイトが上司でない場合）または人事部にその状況について相談してください。





よくある質問

質問: 別のチームメートが市の排水管にセンターの化学薬品を捨てているのを目撃してしまいました。どうすればいいですか？

回答: 化学薬品は有害である可能性があり、地域社会の環境を守るために正しい方法で取り扱い、処分しなければなりません。各地域の健康および安全に関する方針・手順で義務付けられているとおり、上司またはセンターで指名された人物およびその他の人にその事故を報告する必要があります。

健康と安全

私たちは一人ひとりが、センターや事業所を清潔に保ち、適切に機能するよう維持管理する役割を果たす必要があります。私たちは、職場に適用されるすべての法令を確実に満たすための健康と安全に関する方針と手順に従います。けが、事故または危険な状況を目撃した場合は、直ちに上司に報告し、問題解決のための迅速な行動を取らなければなりません。

健全で安全な環境を提供する取り組みは、医療現場だけにとどまらず、私たちの地域社会でも行われています。当社のセンターや事業所はより広い地域社会の一部であり、私たちはその健全性を継続していく取り組みにも力を入れています。環境法を遵守することで、資源の保護とエコロジカル・フットプリントの削減に努めています。

ダヴィータは、暴力や暴力の脅威を容認せず、ダヴィータの所有地に立ち入るすべての人に対し、武器を携帯する免許を取得しているかどうかにかかわらず、武器の携帯を禁止しています。チームメートがダヴィータの業務遂行中に武器を所持することは絶対に許可されません。

ビジネス慣行

ダヴィータの評判は当社で最も貴重な資産のひとつです。ダヴィータの評判を守るのは私たち全員の責任です。私たちは、公正で誠実な事業活動を行います。

適切なコーディング、請求、患者会計

わたしたちは、患者の治療内容を正確、完全かつタイムリーに記録します。カルテは患者に提供する医療行為の証拠として記録するものです。ダヴィータはチームメートを教育し、誤った情報や誤解を招く情報を含む記録を故意に作成しないよう懸命に努力しています。

支払いまたは承認を受けるために提出する請求書は、内容が正確であることはもちろん、適切に文書化された情報を含んでいる必要があります。私たちは、当社が提供した商品またはサービスに対してのみ請求を行います。ダヴィータは、請求または払い戻しの間違いを特定し、適時返金するプロセスを実施しています。

記録保持

当社は、徹底した正確な記録を保持することに努めています。私たちは、ダヴィータの方針・手順および適用される法令で義務付けられているとおりに文書を保持し、不適切な理由で書類を破棄したり、破棄することを推奨したりしません。

全チームメートはこちらをクリックして詳細を確認してください：[DaVita Village記録および情報ガバナンスポリシー](#)

よくある質問

質問：別のチームメートが患者のカルテに誤った情報を記載していた場合はどうすればいいですか？

回答：カルテの誤りを訂正するには、非常に特殊な手順があります。まずは、上司とこの件について話し合い、上司がチームメートに対しミスについて対応するよう依頼してください。上司に話をするに抵抗がある場合は、コンプライアンス部またはコンプライアンス・ホットラインに連絡してください。

質問：対応する治療内容がカルテに記載されていなくても治療料金を処理するよう上司に言われました。どのように対処すべきですか？この問題はどこに報告すればいいですか？

回答：報告することに抵抗がなければ、上司に懸念事項を相談してください。上司に話をするに抵抗がある場合は、必ずコンプライアンス部またはコンプライアンス・ホットラインに連絡してください。

質問：同僚の看護師が、シフト勤務を終えて自宅から電話をかけてきました。彼女は、口頭指示された投薬の変更を入力し忘れたと言い、彼女のイニシャルで患者のカルテに変更内容を記録するよう私に依頼してきました。彼女いわく、カルテはそうのように更新されることが多く、大丈夫だとのこと。それで問題はありませんか？

回答：いいえ。その看護師がカルテの間違いを報告するために電話をしてきたことは正しいですが、患者のカルテに入力するよう依頼するのではなく、速やかにあなたの上司に報告しなければなりません。間違っても、あなたが実際に受けていない指示を記録してはいけません。他人の署名やイニシャルでサインしたり、別のチームメートのパスワードを使ったりすることは絶対にあってはなりません。指示をカルテに入力し忘れた看護師は、次の出勤時にセンターで事後入力すれば済むことです。

正確な財務記録

当社の財務記録は、当社の事業運営の基礎となるものです。正確かつ完全で信頼できる財務記録を維持することは、投資家、取引先、ベンダー、患者、チームメートなどの利害関係者に対する当社の義務を果たすうえで極めて重要なことであり、財務、法律、その他の規制に関する報告要件の遵守に直接影響します。そのため、当社は、すべての取引が適切に行われ、記録されていることを合理的に保証する内部統制システムを整備しています。また、すべての財務情報は実際の取引を反映し、業界標準に準拠したものでなければなりません。私たちは、いかなる記録、報告またはその他の文書において情報を改ざん、あるいは不正に変更してはなりません。



ダヴィータの資産および技術

私たちは会社の資産を盗難、不注意な取り扱い、無駄にすることから保護する必要があり、個人資産と同じくらい慎重にVillageの資産を扱います。

ダヴィータの資産および技術の適切な使用

私たちは一人ひとりが、ダヴィータの資産および技術について、しかるべき承認を得て効率的に使用しなければなりません。ダヴィータの資産とは、技術、企業秘密、臨床項目など、任務を遂行するためにダヴィータが私たちに提供するあらゆるものを指します。資産の盗難、不注意な取り扱い、無駄にすることは、会社の収益性とカーボンフットプリントに直接影響します。ダヴィータの資産および技術は、業務に関連する目的のために使用されなければなりません。

私たちには、退職後もダヴィータの知的財産と企業情報を保護する責任があります。知的財産・企業情報とは、現時点で一般的に知られていない情報や、ダヴィータの企業秘密あるいは事業計画に関する情報です。当社は、チームメートや患者に関する機密情報と同様に、業務目的のために必要であり、かつ、必要に応じて、情報の適切な使用ならびに開示に関する契約が締結されている場合にのみ、知的財産および企業情報を他のチームメート、取引先、ベンダー、請負業者、または第三者と共有することがあります。人工知能(AI)ツールを利用する際には、チームメートは細心の注意を払わなければなりません。これらの生成ツールに入力されるいかなる情報も、適用されるセキュリティおよびプライバシーに関する方針を遵守しなければならず、保護医療情報 (PHI) または個人識別情報 (PII) を含む、患者またはチームメートの機密情報は決して含まれてはなりません。



よくある質問

質問: 政府関係者だと名乗る見知らぬ男から電話があり、特定の患者情報を要求してきました。どのように対応すればよかったですか？

回答: ダヴィータは、合法的な政府からの問い合わせへの対応にはもちろん、当社の患者情報の適切な保護にも努めています。政府の要請は通常、書面で行われ、正式な形で届けられます。このような場合、相手には法務部に連絡するよう伝えてください。

質問: 私はダヴィータで仕事をしていない時は中小企業の経営者としてコンサルティングを行っています。ダヴィータのコンピュータやファックスを使用してクライアントにメールを送ったり用紙を送信したりしてもいいですか？

回答: いいえ。ダヴィータのすべての資産および備品は、ダヴィータの事業発展のみを目的として使用するものです。副業は、勤務時間外に自分の資産を使用してするようにしてください。

人工知能

人工知能 (AI) ツールを利用する際には、チームメートは細心の注意を払わなければなりません。AI ツールに入力されるいかなる情報も、適用されるセキュリティおよびプライバシーに関する方針を遵守しなければなりません。ダヴィータの専有情報、保護医療情報 (PHI) または個人識別情報 (PII) を含む、患者またはチームメートの機密情報は、承認された内部システムのみにおいて使用することができます。

AIは有用なアシスタントですが、意思決定者ではありません。時間を節約し、アイデアを生み出すことはできますが、AIが生成したあらゆるものは、最終的にチームメートがレビュー、精査、承認する責任を負います。これは「ヒューマン・イン・ザ・ループを維持する」こととして知られており、生成されたものが正確で倫理的であり、当社の基準に沿っていることを確保します。AIを用いて作成されたあらゆる決定や資料については、あなたが責任を負います。AIで生成されたコンテンツは、使用前に必ずレビューをしてください。

外部コミュニケーション

チームメートは、企業情報の開示に対して細心の注意を払う必要があります。私たちは許可なく機密情報を開示してはなりません。

機密情報ではなくても、ダヴィータに関する意見や情報をインターネット上に掲載することは不適切な場合があります。外部の視聴者・閲覧者に向けた私たちのコメントは、意図していなくても、ダヴィータのことだとわかってしまうケースがあるのです。

メディアに対して声明を発表する際は、ダヴィータのコミュニケーション部および/または法務部による明示的な許可が必要です。

インサイダー取引

私たちは、ダヴィータに関する非公開情報やダヴィータの業務を通じて取得した情報を個人的な利益のために使用することはできません。日々の業務の中で、ダヴィータまたは株式公開されている取引先、ベンダー、その他の第三者に関する非公開情報を得ることがあります。証券取引のためにこのような非公開情報または「インサイダー (内部者)」情報を使用することは、ダヴィータの方針・手順で厳しく禁止されており、米国および他の国の証券法違反となる場合があります。

ソーシャルメディアサイト

私たちはダヴィータの顔であり、ソーシャルメディアを含め、ダヴィータについて話をする際はそれに応じた行動を取らなければなりません。チームメートは、ソーシャルメディアの利用に関するダヴィータの方針に従わなければならない、書面による事前の許可なしにソーシャルメディア上でダヴィータを代表して発言することはできません。



よくある質問

質問: 私は家族や友人から時々、ダヴィータの株を購入すべきか尋ねられるのですが、私の意見を述べてもいいのですか?

回答: ダヴィータの株式の売買に関しては、会社が不当に責任を追及され、誤解を招くおそれがあるため、誰にも勧めることはできません。また、一般公開されていない企業計画、業績、その他の重要な開発に関する会話にも関与してはなりません。「インサイダー (内部者)」情報に関する規則は、自分で株を売買する場合にも、他人に情報を与える (「アドバイス」) 場合にも適用されます。重要な非公開情報を所有している状態で株式が購入された場合、情報を与えた人も情報を入手して株式を購入した人も連邦証券法違反にあたります。

法律の遵守

ダヴィータは法令遵守に努めています。ダヴィータのチームメートは、以下の法令が私たちの業務にどのように適用されるかを理解する必要があります。

独占禁止法

私たちは、競合他社および顧客とのすべての取引において独占禁止法の遵守に努めています。独占禁止法などの競争法は、自由で公正な競争を促進し、保護することを目的としています。これらの法律は、組織におけるあらゆるレベルの行為に適用されます。

一般的に、独占禁止法では以下の行為が禁止されています。

- 不当に取引を制限する、あるいは自由で公正な競争の概念に反する競争者間の協定または行為（特に、入札、価格、販売条件、従業員もしくは顧客に関する協定を含む）。
- 特定の競業避止に関する取り決めまたは勧誘禁止に関する取り決め。
- 市場支配力の濫用。
- 機密または専有の企業情報を競合他社と不正にやり取りすること。
- 競争を実質的に減少させるおそれがある、または、独占を生む、市場における支配的な地位を築く、もしくは、実力による競争とは対照的に不公正な競争方法で市場支配力の濫用を可能にする傾向がある取引。

当社は、自由で公正な競争によって成功を勝ち取ることに努めています。特定の行動または取り決め、独占禁止法の適用可否について懸念がある場合は、法務部に相談してください。



腐敗・贈収賄防止法

当社が国際事業を行う際は、米国の海外腐敗行為防止法 (FCPA) および当社が事業を行う国の腐敗・贈収賄防止法を遵守します。

一般的に、腐敗防止法と贈収賄防止法は、以下の3つの原則に基づいています。

1. 政府関係者または公務員への賄賂の禁止。
2. 非政府機関に関与する個人への賄賂の禁止 (「私的」または「商業」贈賄)。
3. 正確な帳簿、記録および会計システムならびに適切な内部会計統制を維持する義務。

当社は、事業を獲得もしくは維持する、または事業上の不当な利益を確保する目的で、政府関係者もしくは公務員、その他の関係者もしくは事業体に対して、直接的または間接的に有価物を提供あるいは約束しません。

当社の取引先、ベンダー、およびその他の第三者が、FCPAやその他の腐敗・贈収賄防止法に違反して個人に有価物を提供または約束することも禁じられています。ダヴィータのために行われるすべての支払いには、支払いの目的について正確かつ完全に記入された文書が必要です。

当社は、ビジネス上の意思決定に支障をきたす、あるいは、そのように見える可能性のある取引のために、その取引を求める、開始する、行おうとするいかなる個人もしくは法人からも有価物を要求または受領することはありません。

米国以外のチームメンバーは、[ここをクリックすると腐敗防止の詳細を確認できます](#)：[腐敗防止](#)

よくある質問

質問: ある提携医が彼の診療所は人手不足だと嘆いています。私の事務スタッフに彼のスケジュール管理や事務処理をサポートさせてもいいですか？

回答: いいえ。この医師のような紹介元の事務作業をサポートすることは、リベートと見なされる可能性があります。

質問: 私が働くセンターを監督する現地の調査員/検査官は、年間料金を支払えば、私たちが1年間で受ける調査/検査の件数を抑えることができますと言いました。それで問題はありますか？

回答: いいえ。調査員/検査官に通常料金を支払って調査/検査の頻度が減るということは賄賂です。万が一このような事態が発生した場合は、要求を拒否し、直ちにコンプライアンス部の担当者に連絡してください。

質問: 私たちは公立のティーチング・ホスピタル(研修を行う主に大学付属病院)からスペースを借りています。その病院の腎臓専門医の1人が、学生に会うために週に2回会議室の1室を借りれないかと尋ねてきました。その医師に会議室をまた貸してもいいですか？

回答: はい。サブリース契約が締結され、その医師が公正な市場価格を支払って部屋を使用するのであれば、また貸しできます。サポートが必要な場合は、法務部またはコンプライアンス部にお問い合わせください。

反マネーロンダリングと反テロリズム

私たちは、米国および私たちが事業を展開するその他の国々において、マネーロンダリングやテロリズムに関連し、またはこれを規制する法律を完全に遵守することに尽力しています。これには、特に、制裁対象国での事業展開や、米国財務省外国資産管理局 (OFAC) によって「特別指定国民および資格停止者」と認定された個人または団体との取引を禁止する法律などが含まれます。

マネーロンダリング (資金洗浄) とは、不法に得た金銭の出所を隠し、合法的な出所から得られたかのように見せかけることなどを指します。ダヴィータは、合法的な事業活動を行い、合法的な資金源から得られた資金を使用している信頼できるベンダーやサプライヤーとのみ取引を行っています。

米国キックバック禁止法

医師などの紹介先との取引は、米国キックバック禁止法をはじめとする各地域の法令に従って行います。米国におけるキックバック禁止法は一般的に、患者の紹介に対して、または、メディケアやメディケイドのような州もしくは連邦の医療プログラムによって支払われる商品・サービスなどのビジネスの創出に対して、報酬を与えるために有価物を提供することを禁止しています。ダヴィータの方針では、あらゆる種類のリベートを不適切に受領、要求、提供することが禁じられています。私たちは皆、ダヴィータのリベート防止に関する方針と当社の事業に適用されるすべてのキックバック禁止法を遵守する責任を負っています。

患者の勧誘禁止法

私たちは、すべての患者に質の高い医療とサポートを提供し、これからもダヴィータが提供する医療を選んでいただきたいと考えています。当社は、米国連邦法に従い、ダヴィータで治療を受ける患者の意思決定に影響を与えることを目的として、患者に報奨金や贈り物を提供することはありません。

米国では、民事制裁金法の受給者誘導の規定により、特定の医療従事者を選択する際に影響を与える可能性のある有価物をメディケアまたはメディケイドの受給者に提供することが禁止されています。

米国以外の国において、患者の勧誘に関連するすべての法律に従います。

不正、無駄および悪用

ダヴィータが誇るコンプライアンスプログラムの中核となるのは、不正行為、無駄、悪用を防止・検出することです。当社は、米国の虚偽請求防止法（FCA）に関する情報を含む方針、手順、研修を通じ、不正行為、無駄、悪用の防止について、チームメートおよび該当する取引先に教育を行います。FCAは、連邦政府の医療プログラムにおける不正行為、無駄、悪用を防止し、罰するために米国連邦政府が施行した法律のひとつです。ダヴィータは、この法律および当社の方針に従い、虚偽請求または不正請求を故意に提示すること、もしくは、提示されるようにすること、または、政府からの過払いを故意かつ不適切に保持することはありません。ダヴィータは、不正行為、無駄、悪用を検出・防止し、FCAに準拠することを目的とした方針と手順を策定しました。米国以外においても、ダヴィータは患者と支払者に対する不正行為の防止に同様に尽力しています。

販売・広告活動

当社は、誠実かつ率直で偽りのない販売活動を行っています。法令に従い、一般の人々を啓発する、当社サービスの認知度を高める、チームメートを採用するといった目的のために販売活動や広告活動を行うことがあります。

地域社会

ダヴィータは地域社会との関係構築に取り組んでいます。

政治活動

当社は、各国の法律で許可されている範囲で行動を起こし、政策立案者がダヴィータの医療従事者たちから意見を聞くことができるようにすることで、医療全般、特に腎臓ケアにおいて最も重要な問題を支援することができます。ダヴィータは必要に応じて、これらのアドボカシー活動に関連する草の根活動（例えば、手紙、電話、会議など）にあなたを招待する場合があります。ダヴィータのガバメントアフェア部が主催する、または、それに相当する米国以外の国のその他の委員会が主催する政治活動への参加の有無は、ダヴィータによる雇用状況には影響を与えず、いかなる者もそのような活動への参加を強要されてはなりません。当社は、こうした政治プロセスに全面的に参加することはできませんが、米国での政治献金についてはダヴィータのガバメントアフェア部と、米国以外の政治献金についてはコンプライアンス部と協議するまでは、ダヴィータに代わって政治献金をすることはできません。

個々のチームメートが政治活動に参加することにした場合、自らの判断で参加し、ダヴィータを代表して発言しているという印象を与えてはなりません。

慈善事業への寄付

慈善事業への寄付（例：慈善寄付、協賛寄付、医学教育助成金）は、ダヴィータの方針および手順で義務付けられている適切な承認を得たうえで、ダヴィータに代わって第三者機関に提供されることがあります。私たちは、不適切な紹介を誘引する、または、事業上の不当な利益を確保することを目的として、あるいは法律に違反して、慈善活動に参加したり寄付を行ったりすることはありません。



よくある質問

質問：私はいくつかの団体でボランティア活動を行っています。ダヴィータに寄付をお願いしてもいいですか？

回答： はい。ダヴィータでは、寄付の目的が患者の紹介の誘引または受入、または事業上の不当な優位性を得る目的で提供されたものでない場合、慈善寄付を行う場合があります。ダヴィータの方針に従って適切な承認を得なければなりません。

質問：私が勤務しているセンターは、紹介元が資金提供している、あるいは、関与している慈善団体または慈善イベントに寄付することができますか？

回答： 状況次第です。取り組みや寄付を行う前に、ダヴィータの方針および手順に従って適切な承認を得る必要があります。

まとめ


この行動規範は、私たちの日常業務の指針となるものです。

本規範以外にもさまざまなリソースを利用できます。最終的には、私たちは互いを信頼し合いながら適切な判断を下し、ダヴィータのコアバリューを守っていくのです。不明な点は、上司、経営陣、人事部、コンプライアンス部、法務部に尋ねるか、コンプライアンス・ホットラインにお問い合わせください。



正しい選択をするのに役立つリソース

米国のチームメート

部門	連絡先	リソース
コンプライアンス部 (チーム・クエスト)	<p>コンプライアンス・ホットラインは電話 (1-888-458-5848) またはオンライン (DaVitaComplianceHotline.com) にて24時間年中無休で利用できます。</p> <p>コンプライアンスに関する質問は、QUESTionLine (QUESTionLine.ethicspoint.com) にお問い合わせください。</p> 	<p>コンプライアンスに関する方針、手順、その他のリソースは、PolicyHub で確認できます。</p> <p>他のコンプライアンスに関するリソースは、VillageWeb で確認できます。</p>
人事部 (ピープル・サービス)	<p>チームメート・サポートセンター (1-877-732-8482) にお問い合わせください。</p>	<p>チームメートに関する方針は PolicyHub で確認できます。</p> <p>他のピープルサービスに関するリソースは、VillageWeb で確認できます。</p>
プライバシー部 (チーム・シールド)	<p>プライバシーまたはセキュリティに関する質問や懸念がある場合は、プライバシーオフィスに電話 (1-855-472-9822) またはEメール (Privacy@DaVita.com) でお問い合わせください。</p>	<p>プライバシーに関する方針は PolicyHub で確認できます。</p> <p>他のプライバシーに関するリソースは、VillageWeb で確認できます。</p>

米国以外のチームメート

部門	連絡先	リソース
コンプライアンス部 (チーム・クエスト)	<p>コンプライアンス・ホットラインはオンライン (DaVitaComplianceHotline.com) にて24時間年中無休で利用できます。</p> <p>コンプライアンス関連の質問については、各国のコンプライアンス担当者にお問い合わせください。</p>	<p>各国の言語に翻訳された国際的なコンプライアンスに関する方針は地域ごとに保存されており、各地域のコンプライアンス担当者によって要請があった場合に提供されます。</p>
人事部 (ピープル・サービス)	<p>人事サービス関連の質問については、各国のピープルサービス担当者またはロンドンの国際的なピープルサービスチーム (PSinternational@davita.com) までお問い合わせください。</p> <p>職場での雇用に関する懸念や不適切な行為を報告する場合、人事部門のインシデント報告ツール「Spot」を利用できます。Spotは報告内容を人事部門に伝達し、希望であれば匿名で報告できます。Spotは24時間365日、あらゆるコンピューターやモバイル端末からアクセス可能です。</p>	<p>各国の言語に翻訳されたチームメートに関する方針は各地域に保存されており、各地域のピープルサービス担当者によって要請があった場合に提供されます。</p>
データプライバシー	<p>一般的なデータプライバシーに関する問い合わせまたは懸念については、DataPrivacyInternational@davita.com宛てにメールをお送りください。</p>	<p>各国の言語に翻訳された国際的なデータプライバシーに関する方針は地域ごとに保存されており、各地域のプライバシー担当者によって要請があった場合に提供されます。</p>

当社のビジョン

より健康的な明日への揺るぎない追及

当社のミッション

私たちの存在理由

選ばれる医療機関、パートナー、
そして働きたい企業である

The DaVita Way

私たちの信念

(ダヴィータ流)

The DaVita Way (ダヴィータ流) とは、全身全霊を捧げてミッションを追求し、価値観を体現するとともに、健全なVillageを築くことです。

それは、私たちが患者をケアする時と同じくらいの熱意を持って互いを大切にしようことを意味します。



本社

2000 16th Street
Denver, CO 80202

[DaVita.com](https://www.davita.com)

© 2025 DaVita Inc.

改訂月：2013年9月、2013年12月、2014年10月、2016年10月、2019年2月、2019年6月、2021年3月 (米国版)、2021年5月 (国際版)、2024年3月、2026年2月

当社のコアバリュー

私たちの行動

サービスの卓越性

誠実性

チーム

継続的改善

説明責任

充実感

楽しさ

私たちの思い

私たちの業務基準

WE CARE

それは、私たちが患者を

Welcome (歓迎する)

Empathize (共感する)

Connect (つながる)

Actively listen (積極的に耳を傾ける)

Respect (尊重する)

Encourage (働きかける)